

住民登録

1月1日現在

| | |
|-----|--------------|
| | 前月比 |
| 人口 | 72,842 (+1) |
| {男} | 34,819 |
| {女} | 38,023 |
| 世帯数 | 21,145 (+14) |

広報

あおだて

2月1日号 (No.292)

編集と発行 大館市役所

(電話) 49-3111

発行年月 昭和56年2月1日

発行日 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

マットやボールをつかって母と子の楽しい体力づくり



宇宙遊泳気分を楽しむトランボリン

市教育委員会では、初めての試みである「親と子の体力づくり教室」と「トランボリン教室」を市民体育館で開講しました。これは、親と子がそろって冬期間の基礎体力をつくり、明るく健康な家庭庭づくりをめざそうということで開かれたものです。

「体力づくり教室」には、ヨコ歩きのチビッ子など幼児とそのお母さん十二組三十四人が参加。マット運動をはじめ、ロープやボールを使った運動、それにフォーカダンスなど多種多様。また「トランボリン教室」には、チビッ子とお母さんたち二十六人が参加して、やさしい実技から連続技、そして規定問題とマスター。なごやかなムードの中、楽しみながら体力づくりが行われました。

一回一時間半で一日おき、六回だけの教室でしたが、結果は上々で好評であったことから、市教育委員会では今後も「水泳教室」など季節にあった親と子の教室開講も予定しています。



第25回 市民スキーダイ



2月15日(日)・午前10時 競技開始
～大館スキーフィールド・長根山運動公園～

冬の風物詩
アメツコ市

2月11日(水)・12日(木)

～大町中央通り～

冬の風物詩「アメツコ市」は、天正年間から伝えられている400年余の歴史を誇る行事です。昔からこの日は神殿にアメを供えて「家運隆盛」「五穀豊穣」を祈り、家族みんなでアメを食べるならわしになっています。皆さんお誘い合わせのうえお出かけください。

<行事案内>

- <11日>
 - 午前10時 祈願祭(寺町雪の神殿前)
 - 〃 11時 豹子踊り(〃)
 - 〃 11時半 白ひげ馬そり巡回
 - 午後1時半 (雪の神殿前～長倉町～向町～新町)

<12日>

- 午前10時半 歌謡ショウ
(大町農協会館)
- 〃 11時 白ひげ馬そり巡回
- 〃 11時40分 大文字太鼓
(雪の神殿前)
- 午後1時 民謡と踊り
(大町農協会館)



※ 以上の行事のほかに、11、12日の両日は柳町の児童公園に「雪まつり広場」を開設、さらには正札2階銀サロンでは「芸能アメ細工展示会」も開催されます。

<臨時列車を運行>
2月11日は、秋田・大館間を「アメツコ市特別臨時列車」が1往復運行されます。

秋田駅発 9時25分 大館駅発 15時40分

